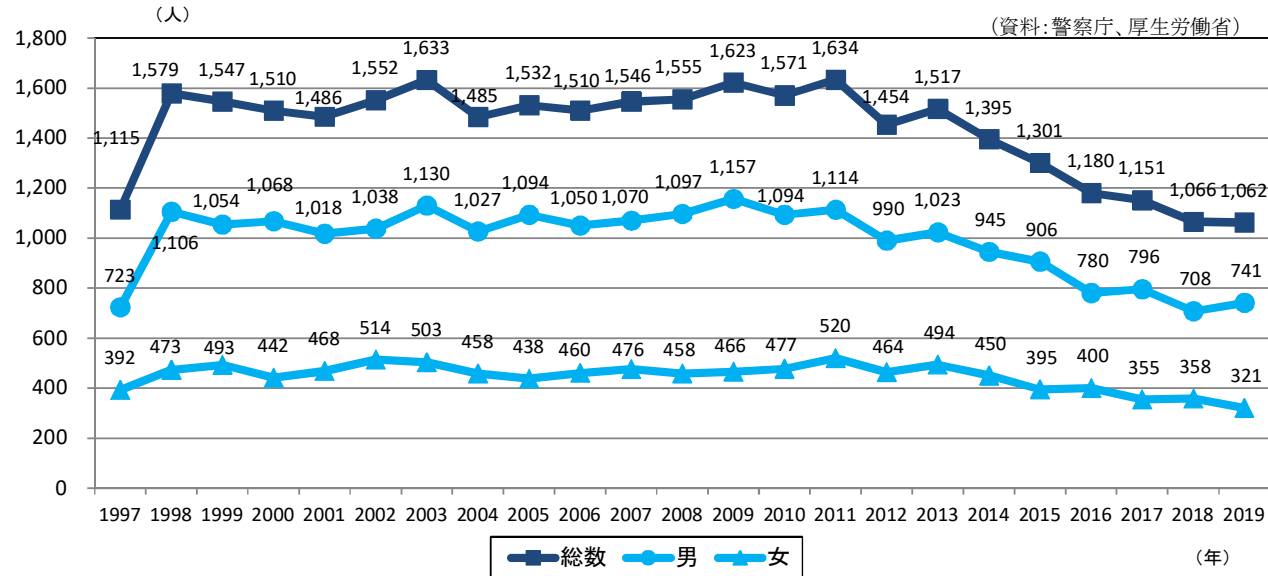


2019年 愛知県の自殺の状況

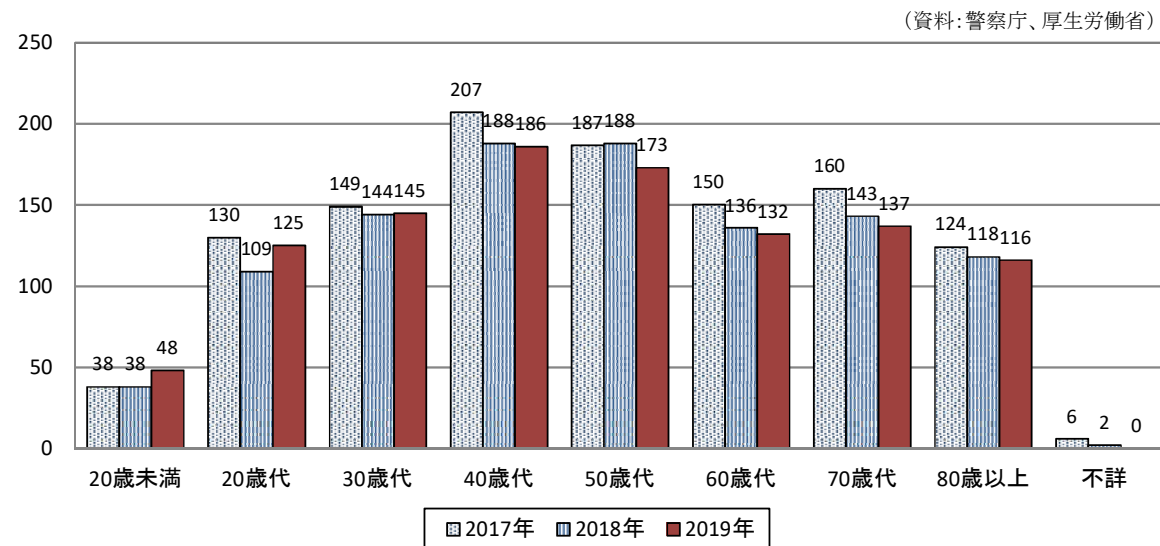
1 自殺者数の年次推移

○本県の2019年の自殺者数は1,062人で前年(1,066人)より4人(0.4%)減少した。
 ○性別では男性が741人(前年比:+33人、4.7%増)、全体の69.8%、女性が321人(対前年比:△37人、10.3%減)で全体の30.2%となった。



2 年代別自殺者数

○40歳代(186人)が最も多く、次いで50歳代(173人)、30歳代(145人)となっている。
 ○前年と比べて、20歳未満が10人(26.3%)増加、20歳代が16人(14.7%)増加、対して50歳代が15人(8.0%)減少している。



3 自殺死亡率の年次推移

自殺死亡率：人口10万人当たりの年間自殺者数

2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
21.2	22.0	19.6	20.4	18.7	17.5	15.7	15.3	14.1	14.1

4 原因・動機別自殺者数

○自殺の原因・動機に係る集計については、自殺者1人につき最大3つまで複数回答を可能として重複計上しているため、自殺者数の実数よりも多く計上されている。

○原因・動機は、大きく7項目(健康問題、経済・生活問題、家庭問題、勤務問題、男女問題、学校問題、その他)に分類されている。

○健康問題(638人)が最も多く挙げられ、次いで経済・生活問題(220人)、家庭問題(191人)となっており、昨年と同順位である。

○男女別に見ると、双方とも、最も多く挙げられているのが健康問題となっている。ただ、男性の場合は以下、経済・生活問題、勤務問題が続くのに対し、女性は、家庭問題、経済・生活問題と続く。

(資料：警察庁、厚生労働省)

